

令和5年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

公立大学法人福島県立医科大学

2024年7月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程 動物実験委員会申合せ事項
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準（平成 18 年環境省告示第 88 号）」（以下「飼養保管基準」という。）、及び「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（平成 18 年文部科学省告示第 71 号）」（以下「基本指針」という。）に則り公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程 動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 飼養保管基準及び基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。
--

<input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程 ・動物実験計画審査申請書（様式第 1 号の 1） ・動物実験計画書（様式第 1 号の 2） ・動物実験（経過・中止・終了）報告書兼自己点検票（様式第 3 号） ・飼養保管施設（設置・変更）承認申請書（様式第 5 号） ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（様式第 7 号） 動物実験計画書記入の手引き
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験の実施に必要な規程等及び各種申請書様式等が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島県立医科大学研究用微生物安全管理規程 公立大学法人福島県立医科大学職員安全衛生管理規程 公立大学法人福島県立医科大学医学部附属放射性同位元素研究施設放射線障害予防規程 公立大学法人福島県立医科大学医学部附属放射性同位元素研究施設運用細則 福島県立医科大学組換え DNA 実験安全管理規程 実験動物研究施設ならびに飼養保管施設における安全管理マニュアル 麻薬（小売業・施用・管理・研究）者免許申請書等
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程において、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、福島県立医科大学研究用微生物安全管理規程、福島県立医科大学組換え DNA 実験安全管理規程については、各委員会へ内容の確認を依頼する。また、「実験動物研究施設ならびに飼養保管施設における安全管理マニュアル」に逸脱時、地震、火災等の緊急時の対応についての記載がない。

4) 改善の方針、達成予定時期

福島県立医科大学研究用微生物安全管理規程、福島県立医科大学組換え DNA 実験安全管理規程について、各委員会に見直しの検討を依頼する。また、令和 6 年度に「実験動物研究施設ならびに飼養保管施設における安全管理マニュアル」の見直しを行う。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程

- ・飼養保管施設（設置・変更）承認申請書（様式第 5 号）
- ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（様式第 7 号）

各飼養保管施設における飼養保管手順書等

実験動物研究施設ならびに飼養保管施設における安全管理マニュアル

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内規程により、医学部附属実験動物研究施設、医療-産業トランスレーショナルリサーチセンター実験動物施設、先端臨床研究センター前臨床イメージング研究施設が飼養保管施設として承認されている。各施設で動物実験管理者が置かれ、飼養保管手順書等がある。

各飼養保管施設における飼養保管手順書等には、逸脱時、地震、火災等の緊急時の対応についての記載があるが、「実験動物研究施設ならびに飼養保管施設における安全管理マニュアル」には記載がない。

4) 改善の方針、達成予定時期

令和 6 年度に「実験動物研究施設ならびに飼養保管施設における安全管理マニュアル」の見直しを行う。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

動物実験委員会構成員として獣医師の資格を有する優れた有識者を外部委員に加えている。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程 ・動物実験計画審査申請書（様式第1号の1） ・動物実験計画書（様式第1号の2） ・動物実験委員会持回り審議表 ・動物実験（経過・中止・終了）報告書兼自己点検票（様式第3号） 動物実験委員会申合せ事項 動物実験委員会議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 機関内規程等に基づき、学長の諮問機関として委員会による関連事項についての審議が行われた。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程 ・申請結果通知書（様式第2号の1） ・動物実験（経過・中止・終了）報告書兼自己点検票（様式第3号）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書を審査し、学長の承認を得ると共に、動物実験（経過・中止・終了）報告書兼自己点検票により動物実験の実施状況を把握した。令和5年度に実施された全ての動物実験について、動物実験（経過・中止・終了）報告書兼自己点検票が提出された。
4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験を行っていない。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程

- ・動物実験（経過・中止・終了）報告書兼自己点検票（様式第 3 号）
- ・実験動物飼養保管状況自己点検票（様式第 4 号）

福島県立医科大学組換え DNA 実験安全管理規程

福島県立医科大学研究用微生物安全管理規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

各飼養保管施設は、法令に適合した P1A または P2A 施設であり、事故の報告はなく当該実験は適正に実施されている。動物実験委員会、組換え DNA 実験安全委員会、研究用微生物安全委員会で委員を兼務し、情報を共有している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程

- ・実験動物飼養保管状況自己点検票（様式第 4 号）

各飼養保管施設における飼養保管手順書等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験動物は適正に飼養保管されていた。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程
・実験動物飼養保管状況自己点検票（様式第4号）
各飼養保管施設における飼養保管手順書等
飼養保管施設実施調査結果

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

令和5年12月に各飼養保管施設の実施調査を行い、適正に維持管理されていることを確認した。また、隔月で学外獣医師による学内利用の大多数を占める医学部附属実験動物研究施設の現場視察を行い、適正に維持管理されていると判断された。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程
「動物実験」に関する講習会（eラーニング）
「遺伝子組換え実験」に関する講習会（eラーニング）
「研究用微生物安全管理」に関する講習会（eラーニング）
動物実験セミナー「外部検証の必要性和適正な外部検証受審の対策」（令和5年6月26日開催）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験実施者、飼養者向けにeラーニングによる講習会を随時行っており、動物実験管理者向けには、令和5年6月26日に動物実験セミナーを開催した。また、動物実験委員会委員長、実験動物研究施

設長は、日本実験動物学会及び公私立大学実験動物施設協議会の実施する動物実験管理者向けのセミナーを受講した。各講習会、セミナーの受講者の記録が保管されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人福島県立医科大学自己点検・評価報告書

動物実験委員会のホームページ (https://www.fmu.ac.jp/univ/sangaku/dobutsu_zikken.html)

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

大学ホームページに動物実験委員会のホームページを設け、自己点検・評価報告書をはじめ、動物実験に関する情報を公開している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

医学部附属実験動物研究施設において、隔月で学外獣医師による視察を実施し、助言指導を受けている。